

健康科学科

大澤 功

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 連載 学校保健の研究力を高める, 第1回 エビデンスを考える	単著	2012年4月	学校保健研究, 54巻1号	大澤功	pp.79-83
2. Present situation of exercise therapy for patients with diabetes mellitus in Japan: a nationwide survey	共著	2012年6月	Diabetol Int, 3巻2号	Sato Y, Kondo K, Watanabe T, Sone H, Kobayashi M, Kawamori R, Tamura Y, Atsumi Y, Oshida Y, Tanaka S, Suzuki S, Makita S, Ohsawa I, Imamura S	pp.86-91
3. 中学校および高等学校における球技による顔部負傷の特徴	共著	2012年9月	東海学校保健研究, 36巻1号	野々山順也, 森田一三, 下村淳子, 大澤功, 佐藤祐造, 柘植紳平, 中垣晴男	pp.55-62
C (翻訳・資料)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 心の問題を抱えた学生の復学支援を考える～休学の理由・復学状況の確認～	共著	2012年2月	CAMPUS HEALTH, 49巻1号	前田章, 外ノ池隆史, 糠谷敬子, 森山恭子, 伊藤瑛子, 横木由美子, 大澤功	pp.339-341
2. 大学から発信した地域禁煙教育～受動喫煙防止活動からの発展～	共著	2012年2月	CAMPUS HEALTH, 第49巻1号	糠谷敬子, 森山恭子, 北村洋子, 宇野智子, 大澤功	p.389
3. 特集 第58回日本学校保健学会 シンポジウム5, 子ども虐待への対応—発見から援助まで—	共著	2012年6月	学校保健研究, 第54巻2号	堀内久美子, 大澤功	pp.119-120
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 心の問題を抱えた学生の復学支援を考える～休学の理由・復学状況の確認～	学会発表	2011年11月	第49回全国大学保健管理研究集会, 下関	前田章, 外ノ池隆史, 糠谷敬子, 森山恭子, 伊藤瑛子, 横木由美子, 大澤功	
2. 大学から発信した地域禁煙教育～受動喫煙防止活動からの発展～	学会発表	2011年11月	第49回全国大学保健管理研究集会, 下関	糠谷敬子, 森山恭子, 北村洋子, 宇野智子, 大澤功	
3. 通常学校に在籍する特別支援を必要とする児童生徒の学校安全について	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	高柳泰世, 浅田知恵, 元倉智博, 宮尾克, 大澤功, 下村淳子	
4. 小学校の校舎内で入院となる負傷の発生状況—負傷時の状況説明文から捉えた場所別の特徴—	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	下村淳子, 森田一三, 中垣晴男, 大澤功, 佐藤祐造	
5. 幼稚園及び保育所, 小学校, 中学校, 高等学校の負傷における顔部負傷割合の推移	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	野々山順也, 森田一三, 中垣晴男, 下村淳子, 大澤功, 佐藤祐造, 柘植紳平	
6. 私立大学大規模校における学生支援のあり方について(第1報)	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	前田章, 糠谷敬子, 大澤功, 外ノ池隆史	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
7. 私立大学大規模校における学生支援のあり方について(第2報)	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	糠谷敬子, 外ノ池隆史, 前田章, 大澤功	
8. シンポジウム5: 子ども虐待への対応—発見から援助まで—	シンポジウム司会	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	大澤功	
9. こどもの成長と最近のホルモン治療の進歩	講演座長	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	大澤功	
10. 糖尿病患者における新しい脂質管理指標, non-HDL-C の検討	学会発表	2012年5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	後藤慎一, 佐々木洋光, 渡邊智香, 松田淳一, 渡邊有三, 大澤功, 小池晃彦, 尾崎信暁, 押田芳治	
11. 地域医療・医療情報5	一般演題座長	2012年5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	大澤功	
12. 保健センターでの実務, 実践—愛知学院大学での取り組み	話題提供者	2012年8月	平成24年度愛知県私立大学保健実務担当者研究会8月例会, 日進	大澤功	
13. 大学生における口腔保健に関する研究	学会発表	2012年9月	第55回東海学校保健学会, 鈴鹿	古川絵理華, 糠谷敬子, 大澤功	

大須賀恵子

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 小学2年生の肥満の実態と生活習慣との関連—学校間較差の観点から—	共著	2012年3月	心身科学, 第4巻第1号	酒井映子, 大須賀恵子, 佐藤祐造	pp.33-41

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. A 県 T 市小学校2年生のう蝕の実態と生活習慣との関連	学会発表	2011年10月	第70回日本公衆衛生学会総会, 秋田	大須賀恵子, 酒井映子, 佐藤祐造	
2. A 県 T 市小学校2年生の肥満の実態と生活習慣との関連	学会発表	2011年10月	第70回日本公衆衛生学会総会, 秋田	酒井映子, 大須賀恵子, 佐藤祐造	
3. 高度肥満児童の生活習慣に関する検—学校間較差の観点から—	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	酒井映子, 大須賀恵子, 佐藤祐造	
4. 小学生の生活習慣づくりにおける肥満・う蝕有病状況の学区間比較	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	大須賀恵子, 酒井映子, 佐藤祐造	
5. 健康管理, 疾病予防	座長	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	大須賀恵子	
6. 高齢者施設への転移時の早期介入—入居時アセスメントシートの予備的研究—	学会発表	2011年12月	第31回日本看護科学学会学術集会, 高知市	小松美砂, 濱畑章子, 佐藤充年, 川島珠実, 大須賀恵子	
7. 生活習慣づくりにおける学校・保護者・関係機関のネットワークの重要性	研究会発表	2012年1月	平成23年度愛知県公衆衛生研究会, 知多郡東浦町	大須賀恵子, 酒井映子, 佐藤祐造	
8. Caring by caregivers to help relocating older adults adjust to living in a facility	学会発表	2012年3月	International Hiroshima Conference on Caring and Peace, Hatsuokaichi city, Hiroshima	Komatsu M, Hamahata A, Ohsuka K, Sato M, Otsuka S	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
9. 認知症高齢者の施設への移転時の心理社会的影響要因	学会発表	2012年 5月	第13回日本認知症ケア学会大会, 浜松市	佐藤光年, 小松美砂, 濱畑章子, 大須賀恵子, 川島珠実, 藤井瞳	
10. 認知症高齢者の施設への移転時の特徴と身体的影響要因	学会発表	2012年 5月	第13回日本認知症ケア学会大会, 浜松市	小松美砂, 濱畑章子, 大須賀恵子, 佐藤光年, 川島珠実, 藤井瞳	
11. 家族で考えたい, 子どもの健康を守るための生活習慣づくり ~子どもの生活習慣と肥満・むし歯・歯周病との関連~	講演	2012年 5月	平成24年度名古屋市親学関連講座家族団らんのススメ, 名古屋市	大須賀恵子	
12. Physical and social environmental factors affecting relocation of older adults to a facility in Japan	学会発表	2012年 9月	X III Pan American Nursing Research Colloquium, Miami, Florida	Hamahata A, Komatsu M, Ohsuka K, Sato M, Otsuka S	
13. Caring by caregivers to help relocating older adults adjust to living in a facility	学会発表	2012年 9月	X III Pan American Nursing Research Colloquium, Miami, Florida	Komatsu M, Hamahata A, Ohsuka K, Sato M, Shizuka Otsuka	

片山和男

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. ウェルネスを重視した人間の生き方	学会発表	2012年10月	ライフケア学会, 名古屋	片山和男	

北村洋子

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 大学から発信した地域禁煙教育 ~受動喫煙防止活動からの発展~	学会発表	2011年11月	第49回全国大学保健管理研究集会, 山口	糠谷敬子, 森山恭子, 北村洋子, 宇野智子, 大澤功	

齊藤 満

A (著 書)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 健康・運動の科学	共著	2012年 5月	講談社サイエンティフィック	田口貞善 編著	pp.140-146
2. 身体運動と呼吸・循環機能	共著	2012年 8月	真興交易(株)医書出版部	宮村実晴 編著	pp.292-300
B (論 文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Peripheral vascular responses of men and women to LBNP	共著	2012年 2月	Aviat Space Environ Med Vol.83	Hachiya T, Hashimoto I, Saito M, Blaber A.P	pp.118-24
2. Inspiratory muscle fatigue increases sympathetic vasomotor outflow and blood pressure during submaximal exercise	共著	2012年 3月	Am J Physiol Regul Integr Comp Physiol Vol.302, No.2	Katayama K, Iwamoto E, Ishida K, Koike T, Saito M	pp.R1167-R1175
3. The effect of acute exercise in hypoxia on flow-mediated vasodilation	共著	2012年 7月	Eur J Appl Physiol DOI: 10.1007/s00421-012-2442-5	Katayama K, Fujita O, Iemitsu M, Kawano H, Iwamoto E, Saito M, Ishida K	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 運動時の神経性循環調節に対する持久トレーニング効果	学会発表	2012年7月	第20回日本運動生理学会大会, 筑波大学	齊藤満, 片山敬章, 石田浩司, 岩本えりか, 金尾洋治, 家光素行	
2. 呼吸筋の疲労による運動時の循環応答	学会発表	2012年9月	第67回日本体力医学会大会, 岐阜	片山敬章, 岩本えりか, 石田浩司, 小池晃彦, 山下晋, 齊藤満	
3. 呼吸・循環	座長	2012年9月	第67回日本体力医学会大会, 岐阜		

佐藤祐造

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 糖尿病専門医研修ガイドブック改訂第5版—日本糖尿病学会専門医取得のための研修必携ガイド(日本糖尿病学会編): 糖尿病専門医研修ガイドブック: 運動療法	単著	2012年6月	診断と治療社		pp.109-118
2. 食品シリーズ機能性食品・素材と運動療法—生活習慣病予防と運動機能維持, 向上をめざして—(監修: 大澤俊彦, 佐藤祐造)	監修	2012年6月	シーエムシー出版		pp.1-225
3. 食品シリーズ機能性食品・素材と運動療法—生活習慣病予防と運動機能維持, 向上をめざして—(監修: 大澤俊彦, 佐藤祐造): 巻頭言	共著	2012年6月	シーエムシー出版	大澤俊彦, 佐藤祐造	頁番号なし
4. 食品シリーズ機能性食品・素材と運動療法—生活習慣病予防と運動機能維持, 向上をめざして—(監修: 大澤俊彦, 佐藤祐造): 序論 機能性食品と運動療法	共著	2012年6月	シーエムシー出版	大澤俊彦, 佐藤祐造	pp.1-7
5. 食品シリーズ機能性食品・素材と運動療法—生活習慣病予防と運動機能維持, 向上をめざして—(監修: 大澤俊彦, 佐藤祐造): 第9章生活習慣病対策と運動	単著	2012年6月	シーエムシー出版		pp.75-84
6. 食品シリーズ機能性食品・素材と運動療法—生活習慣病予防と運動機能維持, 向上をめざして—(監修: 大澤俊彦, 佐藤祐造): 第13章糖尿病予防と運動	共著	2012年6月	シーエムシー出版	北村伊都子, 佐藤祐造	pp.105-112
7. 食品シリーズ機能性食品・素材と運動療法—生活習慣病予防と運動機能維持, 向上をめざして—(監修: 大澤俊彦, 佐藤祐造): 第24章高齢者の運動処方総論	単著	2012年6月	シーエムシー出版		pp.191-198
8. 日本体力医学会健康科学アドバイザー(称号)認定試験過去問集 最近8カ年 400題 過去問/正解/解説 2012年版	単著	2012年8月	日本体力医学会		pp.136-137
9. 糖尿病の療養指導2012—療養指導士を育てるために(日本糖尿病学会編): レクチャー 糖尿病診療と療養指導に必要な知識 1 2. 運動療法のコツ	単著	2012年9月	診断と治療社		pp.6-10
B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Effects of bofutsushosan on insulin resistance in Otsuka Long-Evans Tokushima Fatty (OLETF) rats	共著	2012年2月	J Trad Med, 29巻1号	Kobayashi R, Nagasaki M, Saito D, Zhuang Q, Khookhor O, Bajotto G, Uno T and Sato Y	pp.1-9

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
2. Cancer mortality among atomic bomb survivors exposed as children	共著	2012年 5月	Environ Health Prev Med, 17巻	Goto H, Watanabe T, Miyao M, Hukuda H, Sato Y and Oshida Y	pp.228-234
3. Effects of physical exercise prescribed by a medical support team on elderly lower extremity osteoarthritis combined with metabolic syndrome and/or type 2 diabetes	共著	2012年 7月	Geriatr Gerontol Int, 12巻 3号	Yokochi M, Watanabe T, Ida K, Yoshida K and Sato Y	pp.446-453
4. Present situation of exercise therapy for patients with diabetes mellitus in Japan: a nationwide survey	共著	2012年 6月	Diabetology Int, 3巻 2号	Sato Y, Kondo K, Watanabe T, Sone H, Kobayashi M, Kawamori R, Tamura Y, Atsumi Y, Oshida Y, Tanaka S, Suzuki S, Makita S, Ohsawa I and Imamura S	pp.86-91
5. Otsuka Long-Evans Tokushima Fatty (OLETF) ラットにおける大豆タンパク, シナモン, 紫蘇油の有用性	共著	2012年 3月	心身科学, 第 4 巻第 1号	小林亮平, 大野良文, 長崎大, 齋藤大蔵, 庄秋栄, 内藤正和, 水藤弘史, 佐藤祐造	pp.11-16
6. 小学2年生の肥満の実態と生活習慣との関連—一学校間較差の観点から—	共著	2012年 3月	心身科学, 第 4 巻第 1号	酒井映子, 大須賀恵子, 佐藤祐造	pp.33-42
7. 医療機関における栄養管理の取り組みに関する一考察	共著	2011年12月	愛知学院大学論叢心身科学部紀要, 第7号	五十嵐めぐみ, 清水瑠美子, 酒井映子, 佐藤祐造	pp.13-21
8. 総説 糖尿病運動療法の過去・現在・将来	共著	2012年 2月	日本体質医学会雑誌, 74巻1号	宇野智子, 佐藤祐造	pp.1-6
9. 招請講演3 糖尿病の運動療法: 理論と指導方法	単著	2012年 2月	心臓リハビリテーション, 17巻 1号		pp.24-28
10. 特集 運動と高血圧 運動療法と肥満合併高血圧	単著	2012年 4月	血圧, 19巻 4号		pp.371-376
11. 連載 漢方医学の進歩と最新エビデンス 糖尿病の漢方治療: 最新のエビデンス	共著	2012年 5月	医学のあゆみ, 241巻 6号	宇野智子, 佐藤祐造	pp.475-480
12. 新連載 糖尿病の運動療法 連載にあたって	企画 編集	2012年 6月	月刊糖尿病, 4巻 6号		pp.90-91
13. 新連載 糖尿病の運動療法 第1回糖尿病運動療法の歴史と変遷	単著	2012年 6月	月刊糖尿病, 4巻 6号		pp.92-101
14. 特集 超高齢社会と循環器疾患—アンチエイジング バスキュラー・アンチエイジング 運動による血管のアンチエイジングはどこまで可能か	単著	2012年 7月	CARDIAC PRACTICE, 23巻 3号		pp.293-298
15. 連載 糖尿病患者さんの運動指導の実際 第1回 糖尿病患者さんに、なぜ運動が必要か	単著	2012年 5月	糖尿病患者さんと医療スタッフのための情報サイト 糖尿病ネットワーク		http://www.dm-net.co.jp/fitness/
16. 連載 糖尿病患者さんの運動指導の実際 第2回 メディカルチェック: 運動をやっている人, いけない人	単著	2012年 6月	糖尿病患者さんと医療スタッフのための情報サイト 糖尿病ネットワーク		http://www.dm-net.co.jp/fitness/
17. 連載 糖尿病患者さんの運動指導の実際 第3回 運動処方: どんな運動を, どれくらい	単著	2012年 8月	糖尿病患者さんと医療スタッフのための情報サイト 糖尿病ネットワーク		http://www.dm-net.co.jp/fitness/
18. 連載 糖尿病患者さんの運動指導の実際 第4回 運動療法の効果判定とフォローアップ	単著	2012年 9月	糖尿病患者さんと医療スタッフのための情報サイト 糖尿病ネットワーク		http://www.dm-net.co.jp/fitness/

C (翻訳・資料)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 特別講演「糖尿病はどんな病気? その治療は?」	単著	2011年10月	金沢医科大学総合医学研究所年報, 第22巻		p.92
2. 短期集中連載 健康づくり最新研究 5分の運動でも体脂肪は燃える 犬の散歩が体力向上に直結	単著	2011年10月	サンデー毎日, 90巻50号		pp.128-129
3. スプーン1杯のお酢でやせやすい体になるホット酢ドリンク	単著	2011年11月	日経ヘルス, 14巻11号		pp.22-23
4. 特集「低糖質ダイエット」でちょっとクサイバカになる!?	単著	2011年11月	週刊新潮, 56巻43号		pp.50-52
5. 第66回日本体力医学会 メタボ予防・治療 食事療法と運動療法を並行して指導	単著	2011年11月	Medical Tribune, 44巻46号		pp.26-27
6. 愛知学院大学・愛知県立大学 4元中継で遠隔講義	単著	2011年11月	中日新聞夕刊, 1月12日付		
7. 暮らしの泉 Health 早期発見に役立つ人間ドック	単著	2011年12月	INFORMO, 71巻		pp.15-16
8. 糖尿病の予防と治療に果たす運動の役割	単著	2012年1月	医療スタッフのための糖尿病情報 BOX&Net, 31号		p.1
9. 痛風筒	単著	2011年3月	中日新聞朝刊, 3月3日付		p.37
10. 暮らしの泉 Health春に増加する花粉症	単著	2011年3月	INFORMO, 68巻		pp.7-8
11. 街から「トマトジュース」が蒸発! 特集「トマト・ダイエット」は効くか! 効かないか?	単著	2012年3月	週刊新潮, 57巻8号		pp.140-141
12. 「1年中ダイエット」で腹筋が割れたら懼りやすい怖い病気	単著	2012年3月	週刊新潮, 57巻11号		pp.135-136
13. 暮らしの泉 Health 菜の花	単著	2012年3月	INFORMO, 72巻		pp.7-8
14. 日本発育発達学会第10回大会 3月名古屋開催	単著	2012年2月	教育医事新聞, 330号		p.11
15. 「研究生生活」に感謝	単著	2012年1月	漢方の臨床, 59巻1号		p.43
16. 平成23年度愛知県糖尿病対策推進会議 学術講演会「糖尿病診療に関する最新のトピックスについて講演」	単著	2012年1月	愛知医報, 1919号		p.9
17. 「生活習慣病」を予防する 第1回「糖尿病」を知ろう	単著	2012年1月	ひとつぶ日和, 1月号		pp.2-4
18. 「生活習慣病」を予防する 糖尿病 第2回糖尿病の合併症を予防するために	単著	2012年3月	ひとつぶ日和, 3月号		pp.2-4
19. 全国養護教諭連絡協議会に期待するもの	単著	2012年3月	全国養護教諭連絡協議会設立20周年記念誌(全国養護教諭連絡協議会20周年記念誌編集委員会編集)		p.42
20. 助成金対象研究報告: 防風通聖散の2型糖尿病モデル(OLETF)ラットインスリン抵抗性改善のメカニズムに関する研究	共著	2012年5月	財団法人東洋医学研究財団平成23年度年次報告	宇野智子, 小林亮平, 齋藤大蔵, 庄秋栄, 佐藤祐造	pp.12-17
21. 糖尿病克服に向け, 踏み出す一歩 第55回日本糖尿病学会開催	単著	2012年6月	週刊医学界新聞, 第2980号		pp.178-79, pp.91-92
22. 暮らしの泉 Health 早寝・早起きの効用	単著	2012年6月	INFORMO, 73巻		pp.7-8
23. 科学解説! あなたの「痩せないダイエット」特集	単著	2012年6月	週刊新潮, 57巻21号		pp.126-131
24. 「生活習慣病」を予防する 糖尿病 第3回生活習慣の改善で糖尿病を予防	単著	2012年5月	ひとつぶ日和, 5月号		pp.2-4
25. 生活習慣病と向き合う〔血糖値編〕①糖尿病に要注意! 「ペットボトル症候群」とは	単著	2012年7月	ひとつぶ日和, 7月号		pp.8-10

C (翻訳・資料)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
26. 生活習慣病と向き合う〔血糖値編〕②3つの運動で血糖値対策	単著	2012年9月	ひとつぶ日和, 9月号		pp.8-10
27. 平成23年度愛知県糖尿病対策推進会議学術講演会 講演 III 「糖尿病の運動療法: 全国アンケート調査成績を踏まえて	単著	2012年7月	愛知医報, 第1929号		pp.4-5
28. 隣のあの子ども食べる!? 今話題のミラクルフード 脂肪燃焼に, 美肌に SOY のパワーを!	単著	2012年8月	Cheek, 330号		p.88
29. 家族みんなの強い味方 メタボ対策に大豆パワー	単著	2012年6月	女性のための生活情報誌リビング 名古屋中央, 330号		p.1
30. 今日からスタート!“大豆パワー”で生活習慣病予防	単著	2012年6月	高感度な女性のためのフリーメディア アレン, 246号		p.1
31. キレイになりたいなら, 食べなきゃソン!? 大豆の知られざるパワーを発見	単著	2012年6月	オフィスで働く女性のための情報紙 シティリビング, 618巻		pp.1-2
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 特別講演「糖尿病の運動療法 一理論と指導方法一」	講演会	2011年10月	緑区糖尿病を勉強する会, 緑区運動療法を考える会合同勉強会, 名古屋	佐藤祐造	
2. 特別講演「糖尿病の運動療法: 最近の話題」	講演会	2011年10月	平成23年度新津糖尿病運動療法研究会, 新潟	佐藤祐造	
3. メタボリックシンドロームとは	講演会	2011年11月	平成23年度(第18回)関節リウマチと生活習慣病(糖尿病)の在宅管理と介護研修会, 名古屋	佐藤祐造	
4. 特別講演「糖尿病の運動療法 一理論と指導方法一」	講演会	2011年11月	糖尿病治療のパラダイムシフト 一実地医家における糖尿病治療戦略一, 松山	佐藤祐造	
5. 特別講演「糖尿病の運動療法: 理論と指導方法」	講演会	2011年11月	第28回茨城県糖尿病協会指導者研修会, 水戸	佐藤祐造	
6. 理事長提言「21世紀の学校保健活動」	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	佐藤祐造	
7. 市民公開フォーラム「こころとからだの豊かな発達をめざして」特別講演「こどもの貧困と人権」	座長	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	佐藤祐造	
8. 小学生の生活習慣づくりにおける肥満・う蝕有病状況の学区間比較	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	大須賀恵子, 酒井映子, 佐藤祐造	
9. 高度肥満児童の生活習慣に関する検討: 学校間較差の観点から	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	酒井映子, 大須賀恵子, 佐藤祐造	
10. 小学校の校舎内で入院となる負傷の発生状況 一負傷時の状況説明文から捉えた場所別の特徴一	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	下村淳子, 森田一三, 中垣晴男, 大澤功, 佐藤祐造	
11. 幼稚園及び保育所, 小学校, 中学校, 高等学校の負傷における顔面負傷割合の推移	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	野々山順也, 森田一三, 中垣晴男, 下村淳子, 大澤功, 佐藤祐造, 柘植紳平	
12. 第6回「生活習慣病を予防するための運動」	講演会	2011年11月	第3回東名古屋健康カレッジ, 日進	佐藤祐造	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
13. 糖尿病の理解と療養のしかた	講演会	2011年11月	健康教室(財総合健康推進財団), 名古屋	佐藤祐造	
14. 教育講演「循環器病の体質と予防戦略: 日米比較研究・移民研究からの検証」	座長	2011年10月	第61回日本体質医学会総会, 東京	佐藤祐造	
15. 生活習慣病と食行動に関する検討—空腹感の頻度と食行動—	学会発表	2011年10月	第61回日本体質医学会総会, 東京	仲森隆子, 都島基夫, 森圭子, 佐藤祐造	
16. I 県 T 市小学校 2 年生のう蝕の実態と生活習慣との関連	学会発表	2011年10月	第70回日本公衆衛生学会, 秋田	大須賀恵子, 酒井映子, 佐藤祐造	
17. I 県 T 市小学校 2 年生の肥満の実態と生活習慣との関連	学会発表	2011年10月	第70回日本公衆衛生学会, 秋田	酒井映子, 大須賀恵子, 佐藤祐造	
18. 女子大学の欠食の状況と欠食がもたらす栄養素等摂取量への影響	学会発表	2011年10月	第70回日本公衆衛生学会, 秋田	森圭子, 佐藤祐造, 下方浩史	
19. 糖尿病対策地域連携のための愛知県の取り組み	学会発表	2011年10月	第70回日本公衆衛生学会, 秋田	川崎和彦, 吉田宏, 服部健治, 佐藤祐造	
20. 特別講演「糖尿病の運動療法—理論と指導方法—」	講演会	2011年11月	第10回小樽糖尿病・循環器カンファレンス, 小樽	佐藤祐造	
21. 第 1 回「健康寿命を延伸させる秘訣」参加前の形態測定, 血液生化学検査	講演会	2011年10月	なごや健康カレッジ〜誰でもできる! メタボ解消の正しい方法〜, 名古屋	佐藤祐造	
22. 第 6 回「なごや健康カレッジ総括」参加後の形態測定, 血液生化学検査	座長	2011年12月	なごや健康カレッジ〜誰でもできる! メタボ解消の正しい方法〜, 名古屋	佐藤祐造	
23. Current situation of exercise therapy in Japan from the viewpoint of patients with diabetes mellitus.	学会発表	2011年12月	International Diabetes Federation 2011, Dubai	Sato Y, Sone H, Kobayashi M, Kawamori R, Atsumi Y, Oshida Y, Tanaka S, Suzuki S, Makita S, Ohsawa I, Tamura Y and Watanabe T	
24. 生活習慣づくりにおける学校・保護者・関係機関のネットワークの重要性	講演会	2012年 1 月	平成23年度愛知県公衆衛生研究会, 知多	大須賀恵子, 酒井映子, 佐藤祐造	
25. 生活習慣病ハイリスク者の個別栄養相談における栄養教育法の検討(第2報) 脂質と野菜のとり方を標的とした栄養教育プログラムの評価	学会発表	2012年 1 月	第15回日本病態栄養学会年次学術集会, 京都	酒井映子, 末田香里, 奥田みゆき, 佐藤祐造	
26. 米飯の食後血糖上昇に及ぼす牛乳たんぱく質・脂質の影響	学会発表	2012年 1 月	第15回日本病態栄養学会年次学術集会, 京都	末田香里, 奥田みゆき, 酒井映子, 佐藤祐造	
27. 第1回特別セミナー「生活習慣病を予防するためには」	講演会	2012年 1 月	平成21年度文部科学省大学教育充実のための戦略的連携支援プログラム「成長型 ICT 教材を用いた医歯薬看心身系大学連携による生活習慣病予防教育体制の構築」薬局における健康フェア, 尾張旭市	佐藤祐造	
28. 基調講演 I 「栄養・運動療法専門師の必要性」	座長	2012年 1 月	第15回日本病態栄養学会年次学術集会, 京都	佐藤祐造	
29. 身体トレーニングと食事制限がインスリン抵抗性を改善する機序	学会発表	2012年 1 月	第15回日本病態栄養学会年次学術集会, 京都	齋藤大蔵, 小林亮平, 長崎大, 酒井映子, 佐藤祐造	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
30. 老化防止に役立つ運動：生涯現役を目指して	講演会	2012年2月	一宮市消費生活講座(一宮市役所), 一宮	佐藤祐造	
31. 成長型 ICT 教材を用いた医歯薬看心身系大学連携による生活習慣病予防教育体制の構築 成果報告会	成果報告会	2012年2月	平成21年度文部科学省大学教育充実のための戦略的・大学連携支援プログラム 成果報告会, 名古屋	佐藤祐造	
32. 開会の挨拶・主旨	成果報告会	2012年2月	平成21年度文部科学省大学教育充実のための戦略的・大学連携支援プログラム 成果報告会, 名古屋	佐藤祐造	
33. 基調講演「生活習慣病予防の現状と今後の医学の役割」	座長	2012年2月	平成21年度文部科学省大学教育充実のための戦略的・大学連携支援プログラム 成果報告会, 名古屋	佐藤祐造	
34. 部会報告および総合討論	座長	2012年2月	平成21年度文部科学省大学教育充実のための戦略的・大学連携支援プログラム 成果報告会, 名古屋	佐藤祐造	
35. シンポジウム「発達障害の児童生徒を学校現場でどう考えるか」	座長	2012年3月	平成23年度学校保健シンポジウム(愛知県医師会), 名古屋	長嶋正實, 佐藤祐造	
36. レクチャー：糖尿病診療と療養指導に必要な知識(2) 運動療法のコツ	学会発表	2012年3月	第46回糖尿病学の進歩, 岩手	佐藤祐造	
37. 子どもの糖尿病と学校保健	講演会	2012年3月	東海学校保健学習会, 名古屋	佐藤祐造	
38. 生活習慣病と運動処方	講演会	2012年2月	平成23年度スポーツウエルネス指導者養成講座, 三島	佐藤祐造	
39. 運動の効果～具体的な運動処方について～	講演会	2012年2月	平成23年度スポーツウエルネス指導者養成講座, 三島	佐藤祐造	
40. 特別講演「子どもと糖尿病：生活習慣教育の重要性」	学会発表	2012年3月	日本発育発達学会第10回大会, 名古屋	佐藤祐造	
41. 肥満予防改善のためのアクアフィットネスの適応と禁忌	講演会	2012年3月	平成23年度メディカルアクアフィットネスインストラクター(肥満予防改善)資格取得講習会, 名古屋	佐藤祐造	
42. 自発運動がラットのインスリン感受性に及ぼす影響：分子生物学的検討	学会発表	2012年3月	第16回日本体力医学会東海地方会, 津	庄秋栄, 齋藤大蔵, 小林亮平, 内藤正和, 水藤弘史, 長崎大, 齊藤満, 佐藤祐造	
43. 糖尿病の運動療法：全国アンケート調査成績を踏まえて	講演会	2012年3月	平成23年度「愛知県糖尿病対策推進会議学術講演会」, 豊橋	佐藤祐造	
44. 内科的疾患(脂質異常症・糖尿病)予防改善のためのアクアフィットネスの適応と禁忌	講演会	2012年5月	内科的疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター資格取得講習会(日本スイミングクラブ協会), 東京	佐藤祐造	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
45. 老化防止に役立つ運動～生涯現役を目指して～	講演会	2012年 5月	内藤内科糖尿病予防ネット講演会, 春日井	佐藤祐造	
46. From Debate to Consensus 「運動療法の治療ガイド作成へのロードマップ」	座長	2012年 5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	河盛隆造, 佐藤祐造	
47. 食事制限と身体トレーニングがインスリン抵抗性に及ぼす影響	学会発表	2012年 5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	齋藤大蔵, 小林亮平, 庄秋栄, 長崎大, 宇野智子, 上野有紀, 大澤俊彦, 佐藤祐造	
48. 肥満誘発性2型糖尿病モデルラットにおける自発走運動と防風通聖散の影響	学会発表	2012年 5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	小林亮平, 齋藤大蔵, 庄秋栄, 長崎大, 宇野智子, 上野有紀, 大澤俊彦, 佐藤祐造	
49. 中高年糖尿病患者の運動療法継続1年後の体力変化：転倒予防との関連から	学会発表	2012年 5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	岡田節朗, 高橋博幸, 古川理志, 池尻真希子, 佐藤祐造	
50. Track6: Healthy nutrition and functional foods and Chinese traditional medicine.Effect of herbal medicine for the prevention and treatment of diabetes and diabetic complications	学会発表	2012年 6月	BIT's 1st Annual World Congress of Diabetes-2012, Beijing, China	Sato Y	
51. Session16: Epidemiology, Diet, Exercise and Behavior	座長	2012年 6月	BIT's 2nd Annual World Congress of Endobolism-2012, Beijing, China	Sato Y	
52. Session16: Epidemiology, Diet, Exercise and Behavior. Effects of physical exercise for the prevention and treatment of type 2 diabetes mellitus	学会発表	2012年 6月	BIT's 2nd Annual World Congress of Endobolism-2012, Beijing, China	Sato Y	
53. 生活習慣病の運動処方(肥満・糖尿病・脂質異常症)	講演会	2012年 7月	第23回日本体力医学会スポーツ医学研修会, 東京	佐藤祐造	
54. 特別セミナー 生活習慣病を予防するためには	講演会	2012年 7月	平成21年度文部科学省大学教育充実のための戦略的 ¹ 大学連携支援プログラム「成長型 ICT教材を用いた医歯薬看心身系大学連携による生活習慣病予防教育体制の構築」第2回薬局における健康フェア, 尾張旭市	佐藤祐造	
55. ワークショップ「チャレンジング漢方I—臨床総論—」防風通聖散のインスリン抵抗性改善作用	学会発表	2012年 7月	第63回日本東洋医学会学術総会, 京都	小林亮平, 宇野智子, 佐藤祐造	
56. インストラクターが知っておかなければならない内科的疾患の予防改善のための医学的運動知識	講演会	2012年 7月	平成24年度アクアフィットネス & アクアダンスインストラクター全国研修会, 東京	佐藤祐造	
57. Current situation of exercise therapy in Japan from the viewpoint of patients with diabetes mellitus	講演会	2012年 9月	Symposium of Current Situation of Clinical Trial in China and Japan, Shanghai, China	Sato Y	
58. ランチョンセミナー 糖尿病の予防と治療：食事, 運動からのアプローチ	学会発表	2012年 9月	第59回日本栄養改善学会, 名古屋	佐藤祐造	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
59. メタボリックシンドロームと運動療法—最近の話題—	講演会	2012年9月	日本医薬品卸勤務薬剤師会愛知県支部管理者研修会, 名古屋	佐藤祐造	
60. 医学部4年生への『学校保健』教育—愛知県医師会の試み—	学会発表	2012年9月	第55回東海学校保健学会総会, 津	稲坂博, 吉田貴, 山崎嘉久, 長嶋正實, 佐藤祐造, 柵木充明	
61. 老化防止に役立つ運動—生涯現役を目指して—	講演会	2012年9月	平成24年度名古屋市高年大学鯉城学園納涼健康講座, 名古屋	佐藤祐造	

下村淳子

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 研修の計画や自己評価に生かすことができるような「健康相談活動に必要な能力(力量)」の枠組みについての検討	共著	2012年5月	日本健康相談活動学会誌, 第7巻1号	後藤多知子, 荒野幸子, 小澤美奈子, 金子寛子, 佐藤順子, 下村淳子, 田嶋八千代, 西川優子, 山崎隆恵	pp.83-86
2. 中学校および高等学校における球技による顔部負傷の特徴	共著	2012年9月	東海学校保健研究, 第36巻1号	野々山順也, 森田一三, 下村淳子, 大澤功, 佐藤祐造, 柵植紳平, 中垣晴男	pp.55-62
C (翻訳・資料)					
著書・論文等の名称	共著単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 「教職実践演習」の取り組みに関する検討	共著	2012年9月	日本養護教諭養成大学協議会事業活動報告書(2011年度)	池添志乃, 井澤昌子, 大川尚子, 岡本陽子, 郷木義子, 下村淳子, 田村裕子, 津島ひろ江, 藤本比登美, 棟方百熊	pp.84-92
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1	特別講演座長	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋		
2. 小学校の校舎内で入院となる負傷の発生状況	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	下村淳子, 森田一三, 中垣晴男, 大澤功, 佐藤祐造	
3. 高校生を対象とした歯周疾患指導教材の検討	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	大野志保, 牛山美奈, 下村淳子, 森田一三, 中垣晴男	
4. 幼稚園及び保育所, 小学校, 中学校, 高等学校の負傷における眼部負傷割合の推移	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	野々山順也, 森田一三, 中垣晴男, 下村淳子, 大澤功, 佐藤祐造, 柵植紳平	
5. 通常学級に在籍する特別支援を必要とする児童生徒の学校安全について	学会発表	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	高柳泰世, 浅田知恵, 元倉智博, 宮尾克, 大澤功, 下村淳子	
6. 児童生徒に対する養護教諭の関わり方に関する研究(第1報)—養護教諭が行うタッチングの現状—	学会発表	2012年2月	日本健康相談活動学会第8回学術集会, 熊本	石田妙美, 林典子, 戸田須恵子, 井澤昌子, 下村淳子	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
7. 児童生徒に対する養護教諭の関わり方に関する研究 2	学会発表	2012年 2月	日本健康相談活動学会 第 8 回学術集会, 熊本	林典子, 戸田須恵子, 石田妙美, 井澤昌子, 下村淳子	
8. 学会共同研究: 研修の計画や自己評価に生かすことができるような「健康相談活動に必要な能力(力量)の枠組みについての検討」にむけて	学会発表	2012年 2月	日本健康相談活動学会 第 8 回学術集会, 熊本	後藤ひとみ, 浅田知恵, 五十嵐利恵, 石田妙美, 北村米子, 下村淳子, 田嶋八千代, 山崎隆恵	
9. 学会共同研究「健康相談活動に必要な能力(力量)の枠組みについての検討」最終報告(1) 一文献から捉えた健康相談活動に必要な能力(力量)の研究一	学会発表	2012年 2月	日本健康相談活動学会 第 8 回学術集会, 熊本	佐藤順子, 荒野幸子, 浅田知恵, 石田妙美, 小澤美奈子, 金子寛子, 後藤多知子, 後藤ひとみ, 下村淳子, 鈴木薫, 田嶋八千代, 西川優子, 山崎隆恵	
10. The Study of Touching in the School Nurse Behaviors	学会発表	2012年 7月	International Society for the Study of Behavioural Development 2012 Biennial Meeting, Edmonton, Canada	Toda S, Ishida T, Hayashi N, Notani M, Shimomura J	
11. 保健室経営計画の立案と評価 一誰のために何のために立案するか一	講演会講師	2012年 3月	平成23年度愛知県立高 等学校学校保健会西三 河支部養護教諭研究会	下村淳子	

水藤弘史

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Otsuka Long-Evans Tokushima Fatty (OLETF) ラットにおける大豆タンパク, シナモン, 紫蘇油の有用性	単著	2012年 3月	心身科学, 第 4 巻第 1 号	小林亮平, 大野良文, 長崎大, 齊藤大蔵, 庄秋栄, 内藤正和, 水藤弘史, 佐藤祐造	pp.11-16
C (翻訳・資料)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 三重県国体水泳選手のスタート動作とパフォーマンスとの関係について	共著	2012年 3月	スポーツ医・科学研究 MIE, 19	水藤弘史, 杉田正明, 直江憲樹	pp.7-11
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 水泳の科学	講師	2012年 3月	(公財)日本水泳連盟公 認基礎水泳指導員養成 講習会, 北海道	水藤弘史	
2. Relationship between the kick start and maximal strength during isometric knee extension in the swimming	学会発表	2012年 7月	17th Annual The European College of Sport Science	Suito H, Nunome H, Ikegami Y	

高田正義

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 東海学生ラグビー連盟における競技力向上に向けた取り組み	共著	2012年 3月	ラグビーフォーラム, 5	寺田泰人, 岡本昌也, 高田正義	pp.43-55

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 技能五輪強化選手のカウンセリング(溶接班)	指導	2011年10月	2011豊田自動織機, 個人カウンセリング③, 高浜	高田正義	
2. メンタルトレーニングフォローアップ講習会①	指導	2011年10月	2011豊田自動織機メンタル・トレーニング講習会③, 大府	高田正義	
3. 本番と練習は, 同じようにすべきだろうか	主催	2011年10月	第97回メンタルトレーニング応用スポーツ心理学研究会, 日進	高田正義	
4. 心を育てるコーチング	演者	2011年10月	平成23年度 東浦町スポーツ指導者養成講習会, 知多	高田正義	
5. 負傷した選手の精神的サポートについて	主催	2011年11月	第98回メンタルトレーニング応用スポーツ心理学研究会, 日進	高田正義	
6. 心を育てるコーチングー事例からみた学生指導の検討ー	演者	2011年11月	平成23年度 愛知文教女子短期大学 FD 講習会, 稲沢	高田正義	
7. メンタルトレーニングフォローアップ講習会②	指導	2011年11月	2011豊田自動織機メンタル・トレーニング講習会④, 大府	高田正義	
8. 技能五輪強化選手のカウンセリング(機械組み立て班)	指導	2011年11月	2011豊田自動織機, 個人カウンセリング④, 高浜	高田正義	
9. 技能五輪強化選手のカウンセリング(製図班)	指導	2011年12月	2011豊田自動織機, 個人カウンセリング⑤, 大府	高田正義	
10. 技能五輪報告会	主催	2011年12月	第99回メンタルトレーニング応用スポーツ心理学研究会, 日進	高田正義	
11. 技能五輪強化選手の大会直前カウンセリング(製図班)	指導	2011年12月	2011豊田自動織機, 個人カウンセリング⑥, 静岡	高田正義	
12. 全国大会成功プログラム	指導	2011年12月	富山第一高校全国大会直前メンタル講習会, 大府	高田正義	
13. メンタルトレーニング応用スポーツ研究会100回記念大会	主催	2012年1月	第100回メンタルトレーニング応用スポーツ心理学研究会, 豊田	高田正義	
14. ラグビー選手のメンタルトレーニング	演者	2012年1月	平成23年度 度岐阜卓選抜選手(国民体育大会)強化講習会, 関	高田正義	
15. 中学教師のメンタルトレーニングへの挑戦	主催	2012年2月	第101回メンタルトレーニング応用スポーツ心理学研究会, 日進	高田正義	
16. 自分を探そうー自我状態の把握ー	演者	2012年2月	平成23年度 リーダーシップトレーニング, 大町	高田正義	
17. 「心を鍛えて, 夢をつかもう!」～恋愛も成功するかも…～	演者	2012年2月	平成23年度 可児工業高校リーダー研修会, 可児	高田正義	
18. メンタルトレーニングとは何か	演者	2012年3月	平成23年度 新入生オリエンテーション, 日進	高田正義	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当員
19. ころろが晴れる方法, そっと教えます	演者	2012年 3月	平成23年度 第3回女性保護担当職員・女性相談員研修会, 静岡	高田正義	
20. コーチングの哲学	指導	2012年 3月	2012豊田自動織機 コーチのためのメンタル・トレーニング講習会①, 大府	高田正義	
21. 動機づけのスキル	指導	2012年 3月	2012豊田自動織機 コーチのためのメンタル・トレーニング講習会②, 大府	高田正義	
22. リーダーシップのスキル	指導	2012年 3月	2012豊田自動織機 コーチのためのメンタル・トレーニング講習会③, 大府	高田正義	
23. 自己限界と行動選択 ～絶望と復活～	主催	2012年 3月	第102回メンタルトレーニング応用スポーツ心理学研究会, 日進	高田正義	
24. ユーティライゼーションを利用したメンタルコーチング	学会発表	2012年 3月	日本ラグビー学会第5回大会, 大阪	高田正義	
25. 東海学生ラグビー連盟におけるリーグ再編の効果 — N 大学のゲームスタッツ分析結果より —	学会発表	2012年 3月	日本ラグビー学会第5回大会, 大阪	寺田泰人, 岡本昌也, 高田正義	
26. コミュニケーションスキル	指導	2012年 4月	2012豊田自動織機 コーチのためのメンタル・トレーニング講習会④, 大府	高田正義	
27. メンタルトレーニングとは何か	指導	2012年 4月	2012豊田自動織機 選手のためのメンタル・トレーニング講習会①, 大府	高田正義	
28. 「心を鍛えて, 夢をつかもう！」～恋愛も成功するかも…～	演者	2012年 4月	平成24年度 愛知文教女子短期大学新入生特別講演, 稲沢	高田正義	
29. メンタルトレーニング指導者における現場の問題	主催	2012年 4月	第103回メンタルトレーニング応用スポーツ心理学研究会, 日進	高田正義	
30. 自信と目標設定のスキル	指導	2012年 5月	2012豊田自動織機 選手のためのメンタル・トレーニング講習会②, 大府	高田正義	
31. イメージのスキル	指導	2012年 5月	2012豊田自動織機 選手のためのメンタル・トレーニング講習会③, 大府	高田正義	
32. 結果への執着とパフォーマンスについて	主催	2012年 5月	第104回メンタルトレーニング応用スポーツ心理学研究会, 日進	高田正義	
33. 心理的エネルギーの管理	指導	2012年 6月	2012豊田自動織機 選手のためのメンタル・トレーニング講習会④, 大府	高田正義	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
34. ストレスマネジメント	指導	2012年6月	2012豊田自動織機 選手のためのメンタル・トレーニング講習会⑤, 大府	高田正義	
35. スポーツと勉強(仕事)の両立について	主催	2012年6月	第105回メンタルトレーニング応用スポーツ心理学研究会, 日進	高田正義	
37. 注意のスキル	指導	2012年7月	2012豊田自動織機 選手のためのメンタル・トレーニング講習会⑥, 大府	高田正義	
38. メントレの教育的アプローチと精神的成長	主催	2012年6月	第106回メンタルトレーニング応用スポーツ心理学研究会, 日進	高田正義	
39. メンタルトレーニングの実施	指導	2012年8月	2012豊田自動織機 選手のためのメンタル・トレーニング講習会⑦, 大府	高田正義	
40. 夏のメンタル	主催	2012年8月	第107回メンタルトレーニング応用スポーツ心理学研究会, 日進	高田正義	
41. スポーツと神経症	主催	2012年9月	第108回メンタルトレーニング応用スポーツ心理学研究会, 日進	高田正義	
42. 試合前の心構え 一本番を直前にして一	指導	2012年9月	2012豊田自動織機 選手のためのメンタル・トレーニング個人面接①, 大府	高田正義	

辰巳 寛

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 認知症の訪問リハビリテーションの実態—軽度認知障害に対する統合的介入について—	単著	2011年11月	訪問リハビリテーション 1・5	辰巳寛	pp.329~336
2. Mild Cognitive Impairment (MCI) における Quality of Life (QOL) の特徴について—Alzheimer 型認知症(ATD)との比較検討—	共著	2012年3月	心身科学, 第4巻第1号	辰巳寛, 田中誠也, 杉山裕美, 早川統子, 山本正彦	pp.17~24
3. The 10-item Stroke Aphasia Depression Questionnaire 日本語版 (J-SADQ10) の開発: 信頼性と妥当性についての基礎的検討	共著	2011年6月	総合リハビリテーション 40・6	辰巳寛, 山本正彦, 仲秋秀太郎, 波多野和夫	pp.887-892
4. 失語症者の家族介護者におけるコミュニケーション自己効力感評価尺度 (Communication Self-Efficacy Scale: CSE) の開発	共著	2011年9月	高次脳機能研究 32・3	辰巳寛, 山本正彦, 仲秋秀太郎, 波多野和夫	pp.514-524

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 弛緩性ディズリアに対する言語病理学および音響学的検討	学会発表	2011年10月	日本音声言語医学会第56回大会, 東京	田中誠也, 坂野晴彦, 田中康博, 勝野雅央, 鈴木啓介, 須賀徳明, 橋詰淳, 辰巳寛, 祖父江元, 山本正彦	
2. 遷延性意識障害患者に段階的摂食嚥下訓練を施行し嚥下機能の著明な改善を認めた1例	学会発表	2011年10月	リハビリテーション・ケア合同研究大会, 熊本	木村航, 森田裕介, 辰巳寛	
3. 失語症者の家族介護者におけるコミュニケーション自己効力感評価尺度 (Communication Self-Efficacy Scale : CSE) の開発	学会発表	2011年11月	日本高次脳機能障害学会第35回大会, 鹿児島	辰巳寛, 山本正彦, 仲秋秀太郎, 波多野和夫	
4. 『〈発語失行症〉話しことばの評価票』の臨床的有用性について	学会発表	2011年11月	日本赤十字リハビリテーション学会第38回大会, 名古屋	富田陽美, 辰巳寛	
5. 視床下核深部刺激術後のパーキンソン病の言語障害に対するLSVT効果について	シンポジウム	2012年2月	心身科学シンポジウム第3回大会, 日進市	辰巳寛	
6. 認知症の精神症状に対する行動的介入療法の効果研究 予備的な研究	学会発表	2012年4月	日本認知症ケア学会第13回大会, 浜松	佐藤順子, 仲秋秀太郎, 鳥井勝義, 阪野公一, 根木惇, 辰巳寛, 三村将	
7. 認知症の精神症状に対する行動的介入療法の検証 認知症3例に関する予備的な報告	学会発表	2012年6月	日本老年精神医学会第27回大会, 大宮	佐藤順子, 仲秋秀太郎, 鳥井勝義, 阪野公一, 根木惇, 宮裕昭, 成本迅, 山中克夫, 辰巳寛, 三村将	
8. 脳形態と拡散テンソル画像によるアルツハイマー病の精神症状出現予測の検討	学会発表	2012年6月	日本老年精神医学会第27回大会, 大宮	仲秋秀太郎, 佐藤順子, 鳥井勝義, 阪野公一, 根木惇, 宮裕昭, 成本迅, 山中克夫, 辰巳寛, 宮田淳, 川口毅恒, 三村将	
9. 一般演題 V	座長	2011年11月	日本赤十字リハビリテーション学会第38回大会, 名古屋	辰巳寛	
10. 重複障害とコミュニケーションそして失語症の理解に向けて	講演	2011年11月	NPO 法人リベラス映画上映記念講演会, 日進市民会館	辰巳寛	
11. 認知症の方とのコミュニケーションー Communication Coping についてー	講演	2011年11月	第12回日本言語聴覚学会大会, 郡山	辰巳寛	
12. 失語症者とのコミュニケーションーより良い支援のためにー	講演	2012年2月	ぎふ音楽療法協会, ウィンクあいち	辰巳寛	
13. 認知症の方とのコミュニケーション方法と音楽療法との接点	講演	2012年10月	ぎふ音楽療法協会, ウィンクあいち	辰巳寛	
14. 当事者となった高次脳機能障害専門家の経験	主宰・座長	2012年3月	第23回認知症ケア勉強会, 名古屋	辰巳寛	
15. 神経心理学と音楽療法	主宰・座長	2012年9月	第24回認知症ケア勉強会, 名古屋	辰巳寛	
16. 聴覚障害と常同的反復言語を呈した進行性失語症の一例	発表	2012年9月	第24回認知症ケア勉強会, 名古屋	大嶽れい子, 田中康博, 辰巳寛	

玉川達雄

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 健康管理, 疾病予防(1)	座長	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋	玉川達雄	

内藤正和

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Otsuka Long-Evans Tokushima Fatty (OLETF) ラットにおける大豆タンパク, シナモン, 紫蘇油の有用性	共著	2012年3月	心身科学, 第4巻1号	小林亮平, 大野良文, 長崎大, 齊藤大蔵, 庄秋栄, 内藤正和, 水藤弘吏, 佐藤祐造	pp.11-16
2. 医歯薬看心身系の大学連携による生活習慣病予防教室の効果 —第3回東名古屋健康カレッジ—	共著	2012年12月	愛知学院大学論叢心身科学部紀要第8号	小林亮平, 内藤正和, 齊藤大蔵, 長崎大, 加藤宏一, 佐久間清美, 森圭子, 吉川吉美, 長田孝司, 山村恵子, 福田光男, 中垣晴男, 佐藤祐造	pp.29-35

C (翻訳・資料)

著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 刈谷市企業スポーツ調査報告書	単著	2012年4月	愛知学院大学心身科学部健康科学科内藤研究室, 刈谷市生涯学習部スポーツ課		

D (学会発表等)

演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 総合型地域スポーツクラブのつくり方	講演	2011年11月	犬山市総合型地域スポーツクラブ講演会	内藤正和	
2. スポーツはどのようにしてつくられたのか	講義	2011年11月	子ども大学にっしん	内藤正和	
3. チームづくり・情報共有・コミュニケーション	講義	2012年2月	第42回愛知学院大学リーダーシップトレーニング	内藤正和, 高田正義, 境田雅章	
4. 総合型地域スポーツクラブに入ろう	講演	2012年2月	日進市総合型地域スポーツクラブ設立記念講演会	内藤正和	
5. 自分の身体を知ろう	講義	2012年3月	愛知学院大学スポーツ推薦入学者オリエンテーション	内藤正和, 水藤弘吏	
6. 愛知学院大学における「なごや健康カレッジ」の取り組み	発表	2012年9月	平成24年度第3回なごや健康カレッジ意見交換会	内藤正和	

長崎 大

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 第27章 身体機能維持, 向上第4編 運動機能維持・向上機能性食品素材と運動療法—生活習慣病予防と運動機能維持, 向上をめざして—	単著	2012年6月	シーエムシー出版, 東京	大澤俊彦, 佐藤祐造監修, 長崎大	pp.222-225

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Effects of bofutsushosan on insulin resistance in Otsuka Long-Evans Tokushima Fatty (OLETF) rats	共著	2012年1月	Journal of Traditional Medicines. Vol.29, No.1	Kobayashi R, Nagasaki M, Saito D, Zhuang Q, Khookhor O, Bajotto G, Uno T, Sato Y	pp.1-9
2. Otsuka Long-Evans Tokushima Fatty (OLETF) ラットにおける大豆タンパク, シナモン, 紫蘇油の有用性	共著	2012年3月	心身科学, 第4巻第1号	小林亮平, 大野良文, 長崎大, 齊藤大蔵, 庄秋栄, 内藤正和, 水藤弘史, 佐藤祐造	pp.11-16
C (翻訳・資料)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 他動的運動機器でインスリン感受性向上	共著	2011年11月	Medical Tribune	佐藤祐造, 長崎大	pp.26
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 誰でもできる! メタボ解消の正しい方法「美しく健康になるための歩き方のコツ」	実技指導	2011年10月	なごや健康カレッジ, 名古屋	長崎大	
2.	庶務幹事	2012年3月	第16回日本体力医学会東海地方会学術集会, 津	長崎大	
3. 自発運動がラットのインスリン感受性に及ぼす影響: 分子生物学的検討	口頭発表	2012年3月	第16回日本体力医学会東海地方会学術集会, 津	庄秋栄, 齊藤大蔵, 小林亮平, 内藤正和, 水藤弘史, 長崎大, 齊藤満, 佐藤祐造	
4. ストーリー ～成長と出会い～	模擬授業	2012年4月	オープンキャンパス模擬授業, 日進	長崎大	
5. 食事制限と身体トレーニングがインスリン抵抗性に及ぼす影響	口頭発表	2012年5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	齊藤大蔵, 小林亮平, 庄秋栄, 長崎大, 宇野智子, 上野有紀, 大澤俊彦, 佐藤祐造	
6. 肥満誘発性2型糖尿病モデルラットにおける自発走行運動と防風通聖散の影響	ポスター発表	2012年5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	小林亮平, 齊藤大蔵, 庄秋栄, 長崎大, 宇野智子, 上野有紀, 大澤俊彦, 佐藤祐造	
7. 運動とカラダ, 学びのトリセツ ～スポーツが目指すもの～	模擬授業	2012年8月	オープンキャンパス模擬授業, 日進	長崎大	
8. 運動とカラダ, 学びのトリセツ ～スポーツが目指すもの～	模擬授業	2011年8月	オープンキャンパス模擬授業, 日進	長崎大	

早川統子

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 認知症と日常生活動作の自発性および舌苔付着との関連: 老人保健施設における認知症と自発性, 舌苔との関連調査報告(査読付)	共著	2012年1月	日本口腔ケア学会雑誌, 6(1), 51-57頁	牧野日和, 井村英人, 早川統子	pp.22-27
2. 口蓋裂術後声門破裂音に対する一般人の聴覚印象評価に関する研究	共著	2012年6月	愛知学院大学歯学会誌 50(2), 53-58, 2012-06	古川博雄, 早川統子, 片山和男	PP.53-58
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. Velo-Cardio-Facial 症候群 (VCFS) 患者の言語治療に関する臨床研究 第一報 一患者の合併症について	共著	2012年3月	日本有病者歯科医療学会, 栃木県	早川統子, 夏目長門	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
2. Present state of Speech Therapy related to Cleft Palate Speech in Japan	共著	2012年 5月	Cleft2012 7th Viennial world cleft lip and Palate congress, International Cleft Lip and Palate Foundation, Seychells	Hayakawa T, Inoue C, Mori T, Hyodo R, Sakuma Y, Makino H, Aihara Y, Tatsumi H, Yamamoto M, Fukawa H, Natsume N	
3. 愛知学院大学言語治療部門における VCFS 患者の言語治療に関する報告 2報 声門破裂音を中心とした実態調査	共著	2012年 5月	日本口蓋裂学会, 京都	早川統子, 夏目長門, 井上知佐子, 森智子, 牧野日和, 加藤大貴, 鈴木聡, 井村英人, 藤原久美子, 新美照幸, 牧志祥子, 古川博雄, 伊藤美知恵	
4. 構音障害のスクリーニング	単著	2012年 5月	口腔外科学会口蓋裂公開勉強会, 広島	招待講演	
5. Complications and results from speech therapy of patients with VCFS at Aichi Gakuin Universtiy Hospital	共著	2012年 7月	Velo-Cardio-Facial Syndrome Educational Foundation, Tronto, Canada	Hayakawa T, Inoue C, Mori T, Makino H, Fujiwara K, Kato T, Imura H, Suzuki S, Niimi T, Minami H, Furukawa H, Tatsumi H, Yamamoto M, Katayama K, Natsume N	
6. 愛知学院大学言語治療部門における Velo-Cardio-Facial 症候群 (VCFS) 患者の言語治療に関する報告, 第3報, 合併症状と言語治療成績の実態調査	共著	2012年 7月	日本先天異常学会, 東京	早川統子, 井上知佐子, 森智子, 牧野日和, 藤原久美子, 加藤大貴, 井村英人, 鈴木聡, 新美照幸, 古川博雄, 辰巳寛, 山本正彦, 片山和男, 夏目長門	

古川博雄

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 認知症と日常生活動作の自発性および舌苔付着との関連 老人保健施設における認知症と自発性, 舌苔との関連調査報告	共著	2012年 1月	日本口腔ケア学会雑誌, 6巻1号	牧野日和, 井村英人, 早川統子, 古川博雄, 長瀬好和, 岩田睦代, 諸田真澄, 年盛満恵, 瀬戸千尋, 加藤大貴, 井上知佐子, 相原喜子, 外山佳孝, 夏目長門	pp.44-48
2. 乳白歯の根尖病巣が原因と考えられる慢性下顎骨髄炎(Garre 骨髄炎)の1例	共著	2012年 2月	日本口腔外科学会雑誌, 58巻2号	井村英人, 南克浩, 久保勝俊, 古川博雄, 前田初彦, 夏目長門	pp.77-81
3. 先天性側方上唇瘻孔と鼻瘻孔が合併した右側口唇顎裂の1例	共著	2012年 4月	日本口蓋裂学会雑誌, 37巻1号	加藤大貴, 藤原久美子, 古川博雄, 新美照幸, 外山佳孝, 長瀬好和, 麻生昌邦, 井村英人, 南克浩, 大野磨弥, 夏目長門	pp.44-48

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
4. 口蓋裂術後声門破裂音に対する一般人の聴覚印象評価に関する研究	共著	2012年6月	愛知学院大学歯学会誌, 50巻2号	古川博雄, 早川統子, 片山和男, 加藤大貴, 井村英人, 堀内隆作, 井上知佐子, 牧野日和, 森智子, 伊藤美知恵, 夏目長門	pp.53-58
5. 口唇・口蓋裂患者に関する疫学研究 岐阜県における1986年～2005年の調査	共著	2012年6月	愛知学院大学歯学会誌, 50巻2号	古川博雄, 長瀬好和, 吉田和加, 藤原久美子, 加藤大貴, 井村英人, 堀内隆作, 夏目長門	pp.77-80
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 口唇口蓋裂鼻形態保存的治療の効果 —PNAM と術後鼻孔リテーナーコンパインドシステムの相乗効果—	学会発表	2011年10月	第54回 NPO 法人日本口腔科学会中部地方分会, 愛知	古川博雄, 加藤大貴, 井村英人, 牧志祥子, 新美照幸, 南克浩, 鈴木聡, 石川拓, 大野磨弥, 森明弘, 藤原久美子, 齋藤直樹, 外山佳孝, 須永弘人, 芝崎龍典, 岩見知広, 増田浩男, 菅原利夫, 夏目長門	
2. ベトナム社会主義共和国ベンチェ省における先天異常モニタリング調査 2009年分の調査より	学会発表	2011年10月	第54回 NPO 法人日本口腔科学会中部地方分会, 愛知	新美照幸, 藤原久美子, 井村英人, 南克浩, 古川博雄, 鈴木聡, 加藤大貴, 夏目長門	
3. 口唇口蓋裂に関する実験的研究 (第125報) TCDD (2,3,7,8-tetrachlorodibenzo-p-dioxin) 投与マウスにおける口蓋突起癒合後離開する原因について	学会発表	2011年10月	第54回 NPO 法人日本口腔科学会中部地方分会, 愛知	井村英人, 山田朋弘, 平田あずみ, 南克浩, 古川博雄, 新美照幸, 藤原久美子, 加藤大貴, 大野磨弥, 菅原利夫, 夏目長門	
4. 口唇・口蓋裂患者に関する疫学的研究 (第51報) 家族内発現率と裂型パターンについて	学会発表	2011年10月	第54回 NPO 法人日本口腔科学会中部地方分会, 愛知	加藤大貴, 古川博雄, 南克浩, 新美照幸, 藤原久美子, 井村英人, 夏目長門	
5. 高齢者に多い口腔症状とその対応について」～お口の中の手入れはしていますか!～	講演会	2011年10月	社会福祉法人和敬会まどかの郷, 幸田	古川博雄	
6. 左側口唇顎裂を伴った Tetrasomy 15q の一例	学会発表	2011年10月	第56回(社)日本口腔外科学会総会・学術大会, 大阪	井村英人, 古川博雄, 鈴木聡, 新美照幸, 南克浩, 藤原久美子, 加藤大貴, 大野磨弥, 夏目長門	
7. 牛乳摂取による口蓋裂発生子防の可能性	学会発表	2011年10月	第56回(社)日本口腔外科学会総会・学術大会, 大阪	加藤大貴, 古川博雄, 南克浩, 新美照幸, 井村英人, 鈴木聡, 夏目長門	
8. 愛知学院大学歯学部付属病院言語治療外来患者の実態調査(第2報) 疾患分布を中心として	学会発表	2011年11月	第23回日本小児口腔外科学会総会・学術集会, 青森	夏目長門, 古川博雄, 新美照幸, 井村英人, 大野磨弥, 牧野日和, 井上知佐子	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
9. 口蓋裂言語の発話速度による一般人の認知に関する研究(第三報) 呼気鼻漏出による子音の歪みがある児の、発話明瞭度と発話速度との関連調査	学会発表	2011年11月	第23回日本小児口 腔外科学会総会・学術 集会, 青森	牧野日和, 早川統子, 新美照幸, 古川博雄, 南克浩, 加藤大貴, 井上知佐子, 大野磨弥, 夏目長門	
10. 両側性口唇口蓋裂児にみられた顎裂部異物(玩具のタイヤ)の1例	学会発表	2011年11月	第23回日本小児口 腔外科学会総会・学術 集会, 青森	大野磨弥, 井村英人, 古川博雄, 新美照幸, 外山佳考, 石川拓, 仲間錠嗣, 牧志祥子, 加藤大貴, 夏目長門	
11. 日本人における非症候性口唇口蓋裂1843人の家族内発現に関する研究	学会発表	2011年11月	第28回日本障害者歯科 学会総会および学術集 会, 福岡	加藤大貴, 古川博雄, 鈴木聡, 井村英人, 藤原久美子, 石川拓, 外山佳孝, 新美照幸, 夏目長門	
12. Jacobsen 症候群に認められた口唇裂の1例	学会発表	2012年 5 月	第66回 NPO 法人日本 口腔科学会学術集会, 広島	加藤大貴, 新美照幸, 古川博雄, 藤原久美子, 鈴木聡, 鈴木寧, 井村英人, 南克浩, 夏目長門	
13. 愛知学院大学口唇口蓋裂センターにおける術前治療について	学会発表	2012年 5 月	第36回日本口蓋裂学会 総会・学術集会, 京都	加藤大貴, 古川博雄, 新美照幸, 南克浩, 藤原久美子, 鈴木聡, 井村英人, 外山佳孝, 齋藤直樹, 石川拓, 牧志祥子, 夏目長門	
14. 口唇口蓋裂に関する疫学研究(第52報) 2010年の調査を中心として	学会発表	2012年 5 月	第36回日本口蓋裂学会 総会・学術集会, 京都	夏目長門, 井上知佐子, 森智子, 早川統子, 牧野日和, 竹内朋也, 古川博雄, 伊藤美知恵	
15. 愛知学院大学言語治療部門におけるVCFS患者の言語治療に関する報告(2報) 声門破裂音を中心とした実態調査	学会発表	2012年 5 月	第36回日本口蓋裂学会 総会・学術集会, 京都	早川統子, 夏目長門, 井上知佐子, 森智子, 牧野日和, 加藤大貴, 鈴木聡, 井村英人, 藤原久美子, 新美照幸, 牧志祥子, 古川博雄, 伊藤美知恵	
16. 披裂パターン法を用いた口唇口蓋裂患者の家族内発現に関する疫学的研究	学会発表	2012年 5 月	第36回日本口蓋裂学会 総会・学術集会, 京都	加藤大貴, 長瀬好和, 鈴木聡, 井村英人, 古川博雄, 新美照幸, 南克浩, 藤原久美子, 石川拓, 牧野日和, 外山佳孝, 河合幹, 夏目長門	
17. 口唇口蓋裂児の哺乳に関する研究(第1報) 酸素飽和度低下を来した症例	学会発表	2012年 5 月	第36回日本口蓋裂学会 総会・学術集会, 京都	井村英人, 牧志祥子, 藤原久美子, 新美照幸, 南克浩, 古川博雄, 加藤大貴, 大野磨弥, 佐藤孝至, 杉山成司, 夏目長門	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
18. 口唇口蓋裂児の哺乳に関する研究(第2報) 体重減少を認めた症例	学会発表	2012年 5月	第36回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 京都	牧志祥子, 井村英人, 藤原久美子, 新美照幸, 南克浩, 古川博雄, 加藤大貴, 大野磨弥, 杉山成司, 佐藤孝至, 夏目長門, 新垣敬一, 新崎章, 砂川元	
19. 愛知学院大学口唇口蓋裂センターにおけるチーム医療の現状と展望	学会発表	2012年 5月	第36回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 京都	加藤大貴, 古川博雄, 南克浩, 新美照幸, 阿部厚, 中山敦史, 藤原久美子, 鈴木聡, 井村英人, 中野崇, 藤原琢也, 井上知佐子, 服部正巳, 村上弘, 小澤昌悟, 栗田賢一, 吉田憲司, 杉山成司, 佐藤孝至, 夏目長門	
20. 当センターを受診した非症候性口唇口蓋裂患者1843人の疫学調査	学会発表	2012年 6月	第80回学術大会愛知学院大学歯学会	加藤大貴, 古川博雄, 南克浩, 鈴木聡, 井村英人, 藤原久美子, 外山佳孝, 夏目長門	
21. 東海地域の先天異常発生状況について—本施設における約30年の統計結果—	学会発表	2011年 7月	第52回日本先天異常学会学術集会, 東京	藤原久美子, 吉田和加, 新美照幸, 古川博雄, 鈴木聡, 井村英人, 加藤大貴, 夏目長門	
22. 愛知学院大学言語治療部門におけるVelo-Cardio-Facial症候群(VCFs)患者の言語治療に関する報告 第3報 合併症状と言語治療成績の実態調査	学会発表	2011年 7月	第52回日本先天異常学会学術集会, 東京	早川統子, 井上知佐子, 森智子, 牧野日和, 藤原久美子, 加藤大貴, 井村英人, 鈴木聡, 新美照幸, 古川博雄, 辰巳寛, 山本正彦, 片山和男, 夏目長門	
23. 口唇裂を合併した Jacobsen 症候群の 1 例	学会発表	2011年 7月	第52回日本先天異常学会学術集会, 東京	加藤大貴, 鈴木聡, 藤原久美子, 古川博雄, 水野誠司, 夏目長門	

村松 喬

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Midkine: from Embryogenesis to Pathogenesis and Therapy	共著	2012年 6月	Springer	Erguven M, Muramatsu T, Bilir A 共編	pp. 1-336
2. Midkine: from Embryogenesis to Pathogenesis and Therapy (Eds, Erguven M et al): General information on midkine	単著	2012年 6月	Springer		pp. 3-13
3. Midkine: from Embryogenesis to Pathogenesis and Therapy (Eds, Erguven M et al): Stem cells and midkine	共著	2012年 6月	Springer	Muramatsu H, Zou P, Muramatsu T	pp. 203-210
B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Midkine in inflammation	共著	2011年12月	ScientificWorldJournal 11巻	Wackbach LT, Muramatsu T, Walzog B	pp.2491-2505

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
2. Pleiotrophin triggers inflammation and increased peritoneal permeability leading to peritoneal fibrosis	共著	2012年 1月	Kidney Int. 81巻2号	Yokoi H, Kasahara M, Mori K, Ogawa Y, Kuwabara T, Imamaki H, Kawanishi T, Koga K, Ishii A, Mori KP, Toda N, Ohno S, Muramatsu H, <u>Muramatsu T</u> , Sugawara A, Mukoyama M, Nakao K	pp.160-169
3. Midkine acts as proangiogenic cytokine in hypoxia-induced angiogenesis	共著	2012年 8月	Am J Physiol Heart Circ Physiol 303巻4号	Wackbach LT, Groesser L, Borgolte J, Pagel JI, Pogoda F, Schymeinsky J, Muller-Hocker J, Schakibaei M, <u>Muramatsu T</u> , Deindl E, Walzog B	pp. H429-438
4. Basigin: a multifunctional membrane protein with an emerging role in infections by malaria parasites	単著	2012年 9月	Expert Opin Ther Targets 16巻10号		pp. 999-1011
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. Plenary Lecture: Midkine, from Sydney to Istanbul	学会発表	2012年 6月	2nd Excellence in Midkine Research Conference, Istanbul	Muramatsu T	

山本正彦

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Natural history of transthyretin Val30Met familial amyloid polyneuropathy: analysis of late-onset cases from non-endemic areas	共著	2012年 2月	J Neurol Neurosurg Psychiatry. 83:2	Koike H, Tanaka F, Hashimoto R, Tomita M, Kawagashira Y, Iijima M, Fujitake J, Kawanami T, Kato T, <u>Yamamoto M</u> , Sobue G.	pp.152-158
2. A novel MPZ mutation in Charcot-Marie-Tooth disease type 1B with focally folded myelin and multiple entrapment neuropathies	共著	2012年 2月	Neuromuscul Disord. 22:2	Iida M, Koike H, Ando T, Sugiura M, <u>Yamamoto M</u> , Tanaka F, Sobue G.	pp.166-169
3. Partial impairment of c-Ret at tyrosine 1062 accelerates age-related hearing loss in mice	共著	2012年 3月	Neurobiol Aging. 33:3	Ohgami N, Ida-Eto M, Sakashita N, Sone M, Nakashima T, Tabuchi K, Hoshino T, Shimada A, Tsuzuki T, <u>Yamamoto M</u> , Sobue G, Jijiwa M, Asai N, Hara A, Takahashi M, Kato M	pp.626. e25-34
4. Neuropathology and omics in motor neuron diseases	共著	2012年 8月	Neuropathology. 32:4	Tanaka F, Ikenaka K, <u>Yamamoto M</u> , Sobue G	pp.458-462
5. The 10-item Stroke Aphasia Depression Questionnaire 日本語版(J-SADQ10)の開発	共著	2012年 6月	総合リハビリテーション 40:6	辰巳寛, 山本正彦, 仲秋秀太郎, 波多野和夫	pp.887-892

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
6. 失語症者の家族介護者におけるコミュニケーション自己効力感評価尺度 (Communication Self-Efficacy Scale: CSE) の開発	共著	2012年 9月	高次脳機能研究 32:3	辰巳寛, 山本正彦, 仲秋秀太郎, 波多野和夫	pp.514-524
D (学会発表等)					
演題の名称	発表 形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 失語症者の家族介護者における会話効力感尺度 (Communication Self-Efficacy Scale: CSE) の開発	学会 発表	2011年11月	第35回日本高次脳機能障害学会学術総会, 鹿児島	辰巳寛, 山本正彦, 仲秋秀太郎, 波多野和夫	
2. Present state of Speech Therapy related to Cleft Palate Speech in Japan	学会 発表	2012年 5月	International Cleft Lip and Palate Foundation Cleft 2012, Seychelles	Hayakawa T, Inoue C, Mori T, Hyodo R, Sakuma Y, Makino H, Aihara Y, Tatsumi H, Yamamoto M, Furukawa H, Natsume N	
3. 嚥下造影 3 回法の信頼性・妥当性の検討—SBMA を例に—	学会 発表	2012年 5月	第53回日本神経学会学術大会, 東京	坂野晴彦, 勝野雅央, 鈴木啓介, 田中誠也, 須賀徳明, 橋詰淳, 眞野智生, 山本正彦, 祖父江元	
4. 球脊髄性筋萎縮症における発声障害の定量的検討	学会 発表	2012年 5月	第53回日本神経学会学術大会, 東京	田中誠也, 坂野晴彦, 勝野雅央, 鈴木啓介, 眞野智生, 須賀徳明, 橋詰淳, 山本正彦, 祖父江元	
5. Complications and results from speech therapy of patients with VCFS at Aichi Gakuin University Hospital	学会 発表	2012年 7月	Velocardiofacial Syndrome Education Foundation, Toronto	Hayakawa T, Inoue C, Mori T, Hyodo R, Sakuma Y, Makino H, Aihara Y, Tatsumi H, Yamamoto M, Furukawa H, Natsume N	
6. 愛知学院大学言語治療部門における Velo-Cardio-Facial 症候群 (VCFS) 患者の言語治療に関する報告 第3報 合併症状と言語治療成績の実態調査	学会 発表	2012年 7月	第52回日本先天異常学会学術集会, 東京	早川統子, 井上知佐子, 森智子, 牧野日和, 藤原久美子, 加藤大貴, 井村英人, 鈴木聡, 新美照幸, 古川博雄, 辰巳寛, 山本正彦, 片山和男, 夏目長門	